

平成23年度京都府の中小企業（製造業等）振興に関する当初予算の概要

京都府の平成23年度一般会計予算は、総額8,878億4,100万円（対前年度比100.6%）で、昨年末策定された「明日の京都」幕開け予算となっています。そのうち、中小企業（製造業等）振興については、「明日の京都」の3大重点施策のひとつ、「京力中小企業100億円事業」をはじめ、京都の中小企業の再生・発展を全面的にバックアップするものとなっています。

中小企業への総合的な支援

●京力中小企業100億円事業費 3,238,970千円〈新規〉

中小企業への支援として、平成22年度から25年度の4年間で100億円規模の投資を実施します。

●中小企業応援隊事業費 10,000千円(京力中小企業100億円事業費より再掲)〈新規〉

中小企業、商店街を伴走型で支援する「中小企業応援隊」を創設し、中小企業3万社を応援します。

●中小企業技術開発促進事業費 801,100千円(京力中小企業100億円事業費より再掲)〈新規〉

京都企業の新たな研究・製品開発を促進するため、専門知識を持つコーディネータによるサポートと中小企業のイノベーションを支援します。

●京都企業設備投資等支援事業費 1,150,000千円(京力中小企業100億円事業費より再掲)〈新規〉

中小・中堅企業や地域の産業づくりのため、新たな事業分野に挑戦するための設備投資を支援します。

●京もの市場開拓推進事業費 137,000千円(京力中小企業100億円事業費より再掲)〈新規〉

京都経済の発展・グローバル化を図るため、中小企業の優れた製品や技術等の国内外への販路開拓等の取組を支援します。

●中小企業人材確保事業費 395,000千円(京力中小企業100億円事業費より再掲)〈新規〉

中小企業の人材確保の支援と中核即戦力人材や高度人材の育成をオール京都体制で推進します。

●「クール・京都」発信事業費 20,000千円(京力中小企業100億円事業費より再掲)〈新規〉

京都の伝統・文化・感性を活かした商品でありながら、京都企業の製品と認識されていない製品、コンテンツ、食品等を全国に向けて発信します。

●中小企業金融支援費 98,000,000千円〈一部新規〉

中小企業等の経営安定及び企業誘致のための金融支援を推進します。

●地域ビジネスサポート推進事業費 75,274千円

広域的な経営相談に加え、コミュニティビジネスや地域ブランド支援等を行う「地域ビジネスサポートセンター」の運営を支援します。

地域・分野の特性に応じた新産業育成と支援

●健康創出産業振興事業費 6,500千円(京力中小企業100億円事業費より再掲)

「京都ウエルネス産業コンソーシアム」を通じ、大学発のウエルネスベンチャーを育成するとともに、中小企業の健康産業分野等への進出を支援します。

●映画・コンテンツ産業推進事業費 52,000千円(京力中小企業100億円事業費より再掲)

京都の映画・映像産業の振興のため、映画の魅力の発信や、マーケット拡大のための事業を実施します。

●北部産業活性化拠点・京丹後推進事業費 146,354千円(京力中小企業100億円事業費より一部再掲)〈一部新規〉

北部地域の地場ものづくり産業の成長と次世代の産業振興を進めるための北部産業活性化拠点「丹後・知恵のものづくりパーク」を運営します。

●中小企業知的資産活用推進事業費 20,500千円(京力中小企業100億円事業費より再掲)〈一部新規〉

府内中小企業者が自らの強みである知的財産等を積極的に活用し、企業価値や競争力向上を目指す取組を支援します。

●京都環境産業創出・普及事業費 14,000千円(京力中小企業100億円事業費より再掲)〈新規〉

産学公が連携した京都産業エコ推進機構のもと、京都にふさわしいエコ産業の創出と中小企業のエコ化を推進します。

●京都知的クラスター連携推進事業費 22,000千円(京力中小企業100億円事業費より再掲)

文部科学省の知的クラスター創成事業に採択された京都環境ナノクラスターを推進します。

●試作産業総合支援事業費 44,000千円

試作産業の発展・拡大を図るため、中小企業の技術力・受注力の向上及び産学連携等による新たな市場の開拓や研究開発を支援します。

●北京都ものづくり拠点構想推進事業費 6,000千円(京力中小企業100億円事業費より再掲)

「北京都ものづくり拠点構想」を推進するため、中丹地域の産業集積の促進と産業の高度化を支援します。

- 丹後地域機械金属産業・新分野展開緊急支援事業費 3,000千円(京力中小企業100億円事業費より再掲)**
丹後地域の機械金属業が行う新分野展開の促進に向けた基盤構築や技術力向上を支援します。
- 北部産業技術支援センター・綾部推進事業費 16,498千円(京力中小企業100億円事業費より一部再掲)**
北部産業技術支援センター・綾部を核に、中小企業の基盤技術の高度化や新たな分野への展開を支援するため、セミナー・相談会等を実施します。
- 京都産業立地戦略21特別対策事業費補助金 890,000千円**
戦略的に企業誘致を進め、雇用の安定・創出と地域経済の活性化を図るための立地企業の施設整備、雇用確保等に対する助成を行います。

和の生活文化・伝統産業の活性化支援

- 和の生活文化・伝統産業活性化事業費 61,600千円(一部新規)**
明日の伝統産業を拓く継続的な取組を実施するとともに、「国民文化祭京都2011」の開催を契機としたきもの魅力発信事業などにより、伝統産業の振興を図ります。
- 京もの文化イノベーション事業費 7,000千円**
(京力中小企業100億円事業費、和の生活文化・伝統産業活性化事業費より再掲)
伝統工芸の技や知恵を生かした新製品創造のための商品化に向けた販路開拓を行います。
- 新京都伝統工芸ビレッジづくり促進事業費 4,000千円**
(京力中小企業100億円事業費、和の生活文化・伝統産業活性化事業費より再掲)(新規)
京都新光悦村において、産学公連携による「人づくり」、「商品づくり」、「販路開拓」を総合的に行い、文化の創造と継承を担う伝統工芸の新たな拠点形成を推進します。
- 「京もの工芸品」海外販路開拓事業費 7,000千円**
(京力中小企業100億円事業費、和の生活文化・伝統産業活性化事業費より再掲)(新規)
京都の伝統工芸品の販路開拓や普及啓発を図るため、海外のバイヤー、企業等に京もの工芸品のプロモーションを実施します。
- 京都イタリア中小企業交流支援事業費 7,300千円**
(京力中小企業100億円事業費、和の生活文化・伝統産業活性化事業費より再掲)
イタリア・トスカーナ州との経済交流協定に基づき、京都の伝統的なものづくり産業をはじめとした中小企業の交流を実施します。
- 京都きもの文化月間推進事業費 36,300千円(和の生活文化・伝統産業活性化事業費より再掲)(新規)**
国民文化祭京都2011の開催時期を「きもの文化月間」として、業界団体と一体となった和装振興事業を実施します。
- 匠の公共事業費 194,400千円(和の生活文化・伝統産業活性化事業費より一部再掲)(一部新規)**
和装・伝統産業の基盤づくりを進めるため、伝統産業の未来を担う人づくりや職人さんの仕事づくり、和装需要拡大のための環境づくりなどを積極的に推進します。
- 「京もの認定工芸士」等次世代リーダー育成支援事業費 13,000千円(匠の公共事業費より再掲)**
若手職人を対象とする総合的な技術コンクールの開催や伝統技術の継承などにより、伝統産業の次世代を支える人材を養成します。
- 「京の伝統産業」未来を担う人づくり推進事業費 54,000千円(匠の公共事業費より再掲)**
祇園祭や社寺等の貴重な文化資料の修理修復や伝統工芸品の制作を通じた若手職人等の技術の研さん、修得を図ります。
- 「京の職人さん」仕事づくり推進事業費 37,000千円(匠の公共事業費より再掲)**
伝統産業の職人さんの技を生かした実演や歴史的な技術遺産の復元・修復など職人さんの仕事づくりを推進します。
- 伝統産業の新たなビジネスモデル創造事業費 8,000千円(匠の公共事業費より再掲)**
カジュアルきもの提案により販路開拓を行う新たなビジネスモデルを構築し、需要の拡大を推進します。
- 京もの工芸品産地等支援事業費 38,000千円**
京都を代表する工芸品や和装の各産地が実施する情報の発信、PR等活性化につながる取組を支援します。
- 丹後織物ルネッサンス事業費 10,000千円(京力中小企業100億円事業費より再掲)**
丹後地域の基幹産業であり、和装文化の伝統を守る上でも重要な位置を占める丹後織物産地の発展を図るため、地域に蓄積した高度な技術を活用した新商品の開発及び販路開拓の取組を実施します。
- 伝統と文化のものづくり産業振興補助金 50,000千円**
伝統と文化のものづくり産業の集積等による振興を図るための立地企業等の施設整備、雇用確保等に対する助成を行います。
- 京都老舗の会設立事業費 1,000千円(新規)**
老舗の経営哲学を研究し、好不況の波に左右されず事業継続に価値を置く企業モデルを創出するため、「京都老舗の会」を設立します。